北へ、南へ。気動車特急の時代到来！

●キハ81

独特のボンネット形状をHOサイズでもリアルに再現。

付属部品（連結器カバー、アンテナ）の選択により、「はつかり」末期～「くろしお」までの、さまざまな時代に対応可能。

・前面のカプラーカバーは任意に取付けできるよう、お客様付けパーツで設定。
・常磐無線アンテナは配管、アンテナを一体部品とし、ランナー付部品（銀）として設定。
※アンテナ設置状態、撤去状態を選択可能。
・前面カプラーは密自連カプラーをダミーカプラーとして装着。

タブレットキャッチャーは、キハ82と同形状でボディに再現。
エンジンカバーなしの床下形状を再現。

●キハ82 900

・改造車ならではの窓配置、クーラー配置をリアルに再現。

キハ81は、昭和43年（1968）の「はつかり」電車化以降、「つばさ」「いなほ」「ひたち」での運用を経て、最後は「くろしお」で運用され紀伊地区で生涯を終えました。
キハ82 900は向日町区などで活躍の後「いなほ」「ひたち」へ転用、その後北海道に渡り「北斗」「オホーツク」が最後の運用となりました。
KATOのHOキハ81は広範囲な時代設定をしていますので、単品やセットを組み合わせることにより「はつかり」から「くろしお」までの列車ごとに異なる独特の編成をお好みで再現する事が可能です。　※一部、細部が異なる場合もございます。
キハ81は7両～10両、キハ82 900も7両～13両までの編成を組成して楽しめます。
国鉄時代の車両を収集しているHOゲージファン、KATOのHOキハ82系を既にお持ちのお客様にも、それらを組み込んだ編成ごとの増備をお勧めしたい製品です。